

◆ そろそろ冬が明けようとしています。

富山のみなさんこんにちは。第3アリアンサでの生活が始まってから5ヶ月が経ちました。あらゆることに慣れが生じており、気をつけて毎日を送らなければいけないと思っています。7月15日から始まった日本語学校の冬休みも明け、8月から日本語学校にも子どもたちの賑やかな声が聞こえるようになりました。休みを2週間ほど入れたことで、冬休み前に学んだことを忘れていたのではないかと不安を感じながらの授業再開でしたが、全くそんなことはなく、逆に以前よりも一生懸命に取り組む姿が見られとても嬉しく感じました。子どもの力は偉大ですね。

8月になり、気候が徐々に暖かくなってきました。最低気温は10℃台後半、最高気温は30℃前後になりました。昼間から夜にかけては暑いくらいです。また、2ヶ月ぶりにアリアンサにも雨が降りました。こんなに長い期間雨が降らないのは人生で初体験でした。どの天気もバランスが良いのが一番ですね。日本はものすごい豪雨の日が続きましたが、みなさんはいかがお過ごしでしょうか？

今月もアリアンサでは行事がたくさん行われました。写真と共に紹介していきます。

◆ 父の日の会 8月4日(日)

ブラジルでは8月の第2日曜日が父の日にあたります。Dia dos Pais(ジア・ドス・パイス)と呼ばれるこの日をアリアンサでは前日の12日に村の公民館で盛大に祝いました。母の日では男性陣が料理などの全てを担当しましたが、父の日は女性陣を中心で行われます。寿司、サラダ、デザートなどの料理をそれぞれの家庭から持ち寄り、みんなで会話を楽しみながら会をすすめます。



日本語学校の子どもたちはこの日のために「すてきなパパ」という曲を練習し、似顔絵と折

り紙のプレゼントを用意しました。歌の練習はいつもよりも短い時間の準備でしたが、本番は大勢の前で大きな声で歌ってくれました。プレゼントもきっと喜んでもらえたと思います。

村の女性陣からのプレゼントもありました。父親でも何でもない僕もプレゼントをいただきました。中身はパンとインスタントラーメンで、食べるのが何より大好きな僕には最高のプレゼントでした。

#### ◆ アリアンサカラオケ大会 8月19日(土)

第3アリアンサの公民館で全アリアンサのカラオケ大会が行われました。ブラジルの日系社会のカラオケは練習の時から写真のようにステージの上で歌います。日本のカラオケであれば、同じ曲を繰り返し歌うことはあまりないですが、ここでは大会でより良い賞を取るために、練習ではひたすら同じ曲を歌います。

今回の大会は、隣の第1アリアンサで開催された別の行事の影響で、20名と少ない参加者でした。私は人前で歌うことが恥ずかしいので、司会として大会に参加しました。どの方も日頃から練習を積み重ねてきた一曲を一生懸命に歌っておられました。みなさん歌われるのは日本の曲なのですが、平成生まれの私にはわからない曲ばかりでした。



#### ◆ アリアンサ野球大会 8月26日(土)、27日(日)

アリアンサの野球大会は今年で72回目、ブラジルで最も長く続いている野球大会だそうです。いつもは一緒に練習をしている仲間がこの大会の時は敵同士になります。弓場農場、第1、第2、第3の4チームに分かれて2日間のリーグ戦を行いました。私は有難いことに「4番ショート」で試合に出させてもらいました。ここでは「日本で野球をやっていた=とても野球が上手い」になってしまうので、日本でプレーする以上にプレッシャーがかかります。第3アリアンサは最下位で、私も全くチームに貢献できずに苦い思い出になってしまいました。次の機会にはぜひ活躍したいです。

